

知っておきたい毛染めのトラブル

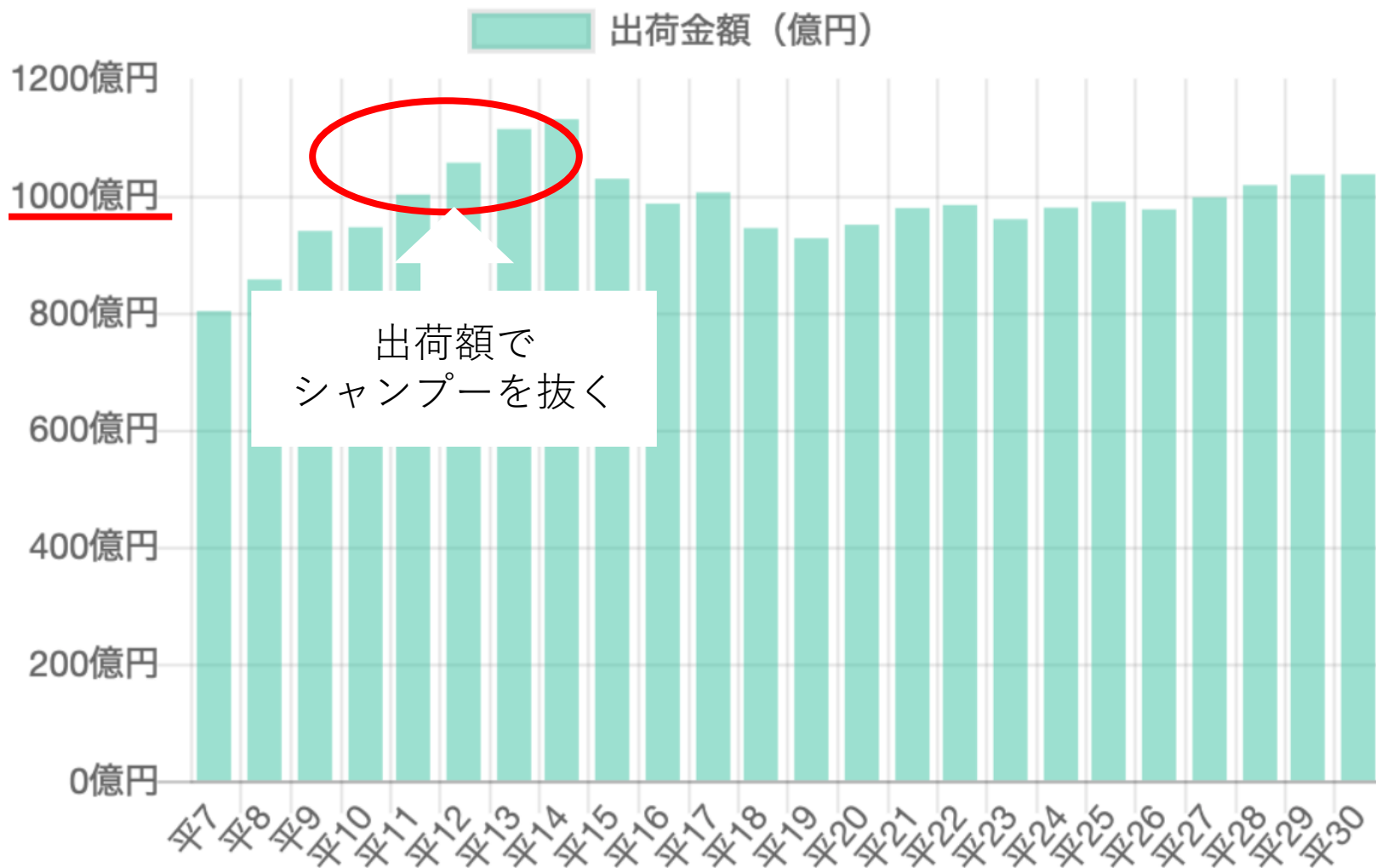
中田土起丈（昭和大学藤が丘病院皮膚科）

COI開示：演題発表に関連し、開示すべき利益相反（COI）関係にある企業・法人組織や営利を目的とした団体はありません。

知っておきたい毛染めのトラブル

1. 毛染めとは？
2. 毛染めによる“かぶれ”
3. 原因を突き止める検査法
4. 毛染めにかぶれたら？

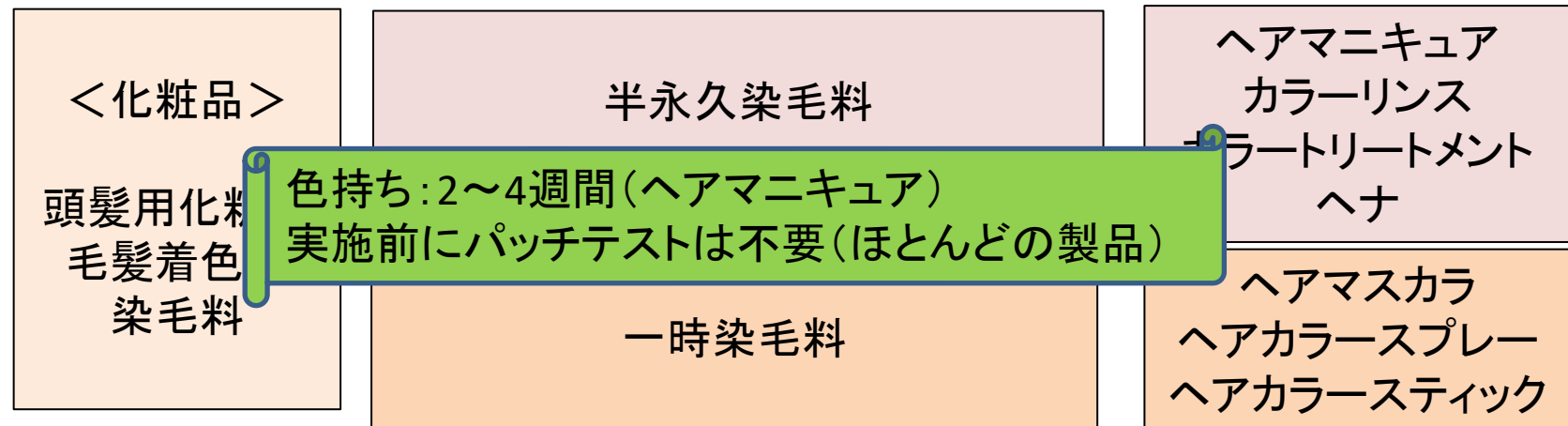
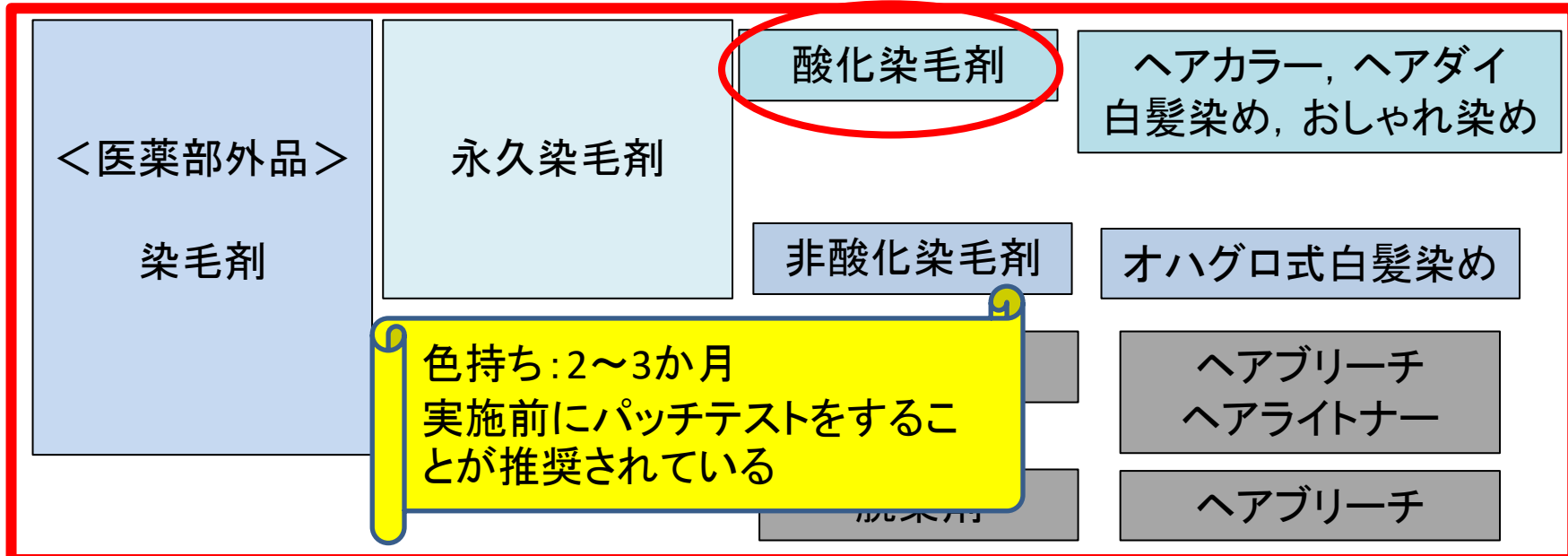
ヘアカラーリング製品の出荷金額



(経済産業省生産動態統計 化学工業 化粧品より)

ヘアカラーリング製品とは？

ヘアカラーリング製品



酸化染毛剤とは？

現在世界的にもっとも広く使用されている。
染毛力に優れ、色持ちが約2か月と長期的に持続する。

通称

白髪染め / ヘアダイ / ヘアカラー / おしゃれ染め / おしゃれ白髪染め /
ファッションカラー

製品の形態

クリーム / 乳液 / 液状 / エアゾール / 泡 / 粉末タイプ

特徴

- 1回の使用でしっかり染まり、シャンプーしても色落ちしません。
- 黒色の髪を明るい色に染毛することもできます。
- 体質や肌状態によってはかぶれがでることがあります。
- 染毛後は髪が傷みやすくなるので、十分な髪のお手入れをお勧めします。

皮膚アレルギー試験（パッチテスト）とは？

テスト液を綿棒にとり、腕の内側に10円硬貨大にうすく塗って自然乾燥させます。

テスト部位の観察は、テスト液塗布の30分くらい後および48時間後の2回行う必要があります。



知っておきたい毛染めのトラブル

1. 毛染めとは？

- 現在、ヘアカラリング製品は年間1,000億円を売り上げている。
- 染毛剤（医薬部外品）と染毛料（化粧品）とがあり、前者に属する酸化染毛剤が最も広く用いられている。

2. 毛染めによる“かぶれ”

3. 原因を突き止める検査法

4. 毛染めにかぶれたら？

知っておきたい毛染めのトラブル

1. 毛染めとは？

- ▶ 現在、ヘアカラリング製品は年間1,000億円を売り上げている。
- ▶ 染毛剤（医薬部外品）と染毛料（化粧品）とがあり、前者に属する酸化染毛剤が最も広く用いられている。

2. 毛染めによる“かぶれ”

3. 原因を突き止める検査法

4. 毛染めにかぶれたら？

かぶれとは？

接触皮膚炎

- 外来の物質によっておこる皮膚炎.
- 原因と触れた部位を中心に生じる湿疹反応
- 症 状：紅斑 （赤み）
丘疹 （ぶつぶつ）
小水疱 （水ぶくれ）
かゆみ、ヒリヒリ感

かぶれとは？

接触皮膚炎

① 刺激性接触皮膚炎

物質の刺激 > 皮膚のバリア で発症.



アロエによる刺激性接触皮膚炎

② 光接触皮膚炎

原因 + 日光で発症.
(陽にあたらない部位には生じない)



モーラス®による光接触皮膚炎

③ アレルギー性接触皮膚炎

かぶれとは？

アレルギー性接触皮膚炎



ネックレスに含まれるニッケル(Ni)



ウルシ



眼軟膏に含まれる抗菌剤

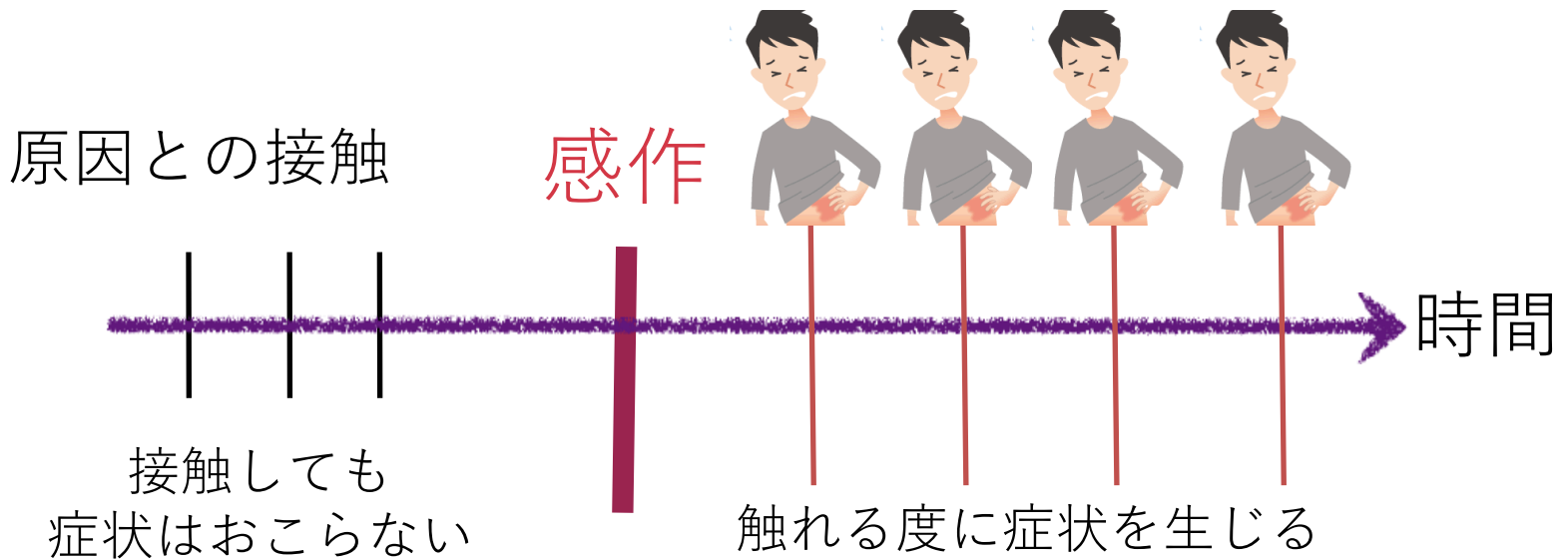


湿布

かぶれとは？

アレルギー性接触皮膚炎

感作が成立した人のみに、2回目以降の接触から生じる“かぶれ”



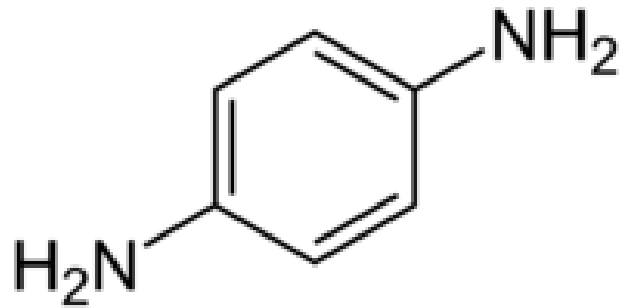
「それまで大丈夫だった」は保障にならない。

かぶれとは？

アレルギー性接触皮膚炎

毛染めによる場合の原因物質

有効成分の「酸化染料」 **パラフェニレンジアミン**



p-Phenylenediamine

かぶれとは？

アレルギー性接触皮膚炎

毛染めによる場合の症状

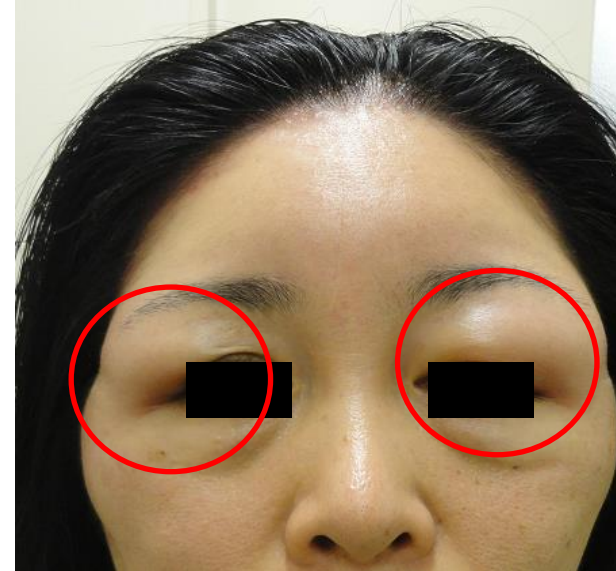


染毛部の頭皮に赤み（滲出液を伴うこともある）を生じる。
高度の痒みあり。

かぶれとは？

アレルギー性接触皮膚炎

毛染めによる場合の症状



症状：染毛部の頭皮に赤み（滲出液を伴うこともある）を生じる。高度の痒みあり。 + 上まぶたの腫れ

→皮膚科専門医受診を

知っておきたい毛染めのトラブル

1. 毛染めとは？

- ▶ 現在、ヘアカラリング製品は年間1,000億円を売り上げている。
- ▶ 染毛剤（医薬部外品）と染毛料（化粧品）とがあり、前者に属する酸化染毛剤が最も広く用いられている。

2. 毛染めによる“かぶれ”

- ▶ 毛染めによるかぶれの原因はパラフェニレンジアミン
- ▶ アレルギー性接触皮膚炎：「それまで大丈夫だった」は保障にならない。
- ▶ 頭皮の赤み，痒みに加えて，上まぶたの腫れを伴う例が多い。

3. 原因を突き止める検査法

4. 毛染めにかぶれたら？

知っておきたい毛染めのトラブル

1. 毛染めとは？

- ▶ 現在、ヘアカラリング製品は年間1,000億円を売り上げている。
- ▶ 染毛剤（医薬部外品）と染毛料（化粧品）とがあり、前者に属する酸化染毛剤が最も広く用いられている。

2. 毛染めによる“かぶれ”

- ▶ 毛染めによるかぶれの原因はパラフェニレンジアミン
- ▶ アレルギー性接触皮膚炎：「それまで大丈夫だった」は保障にならない。
- ▶ 頭皮の赤み，痒みに加えて，上まぶたの腫れを伴う例が多い。

3. 原因を突き止める検査法

4. 毛染めにかぶれたら？

接触皮膚炎の原因は？

使用前に自身で行う **開放** パッチテスト

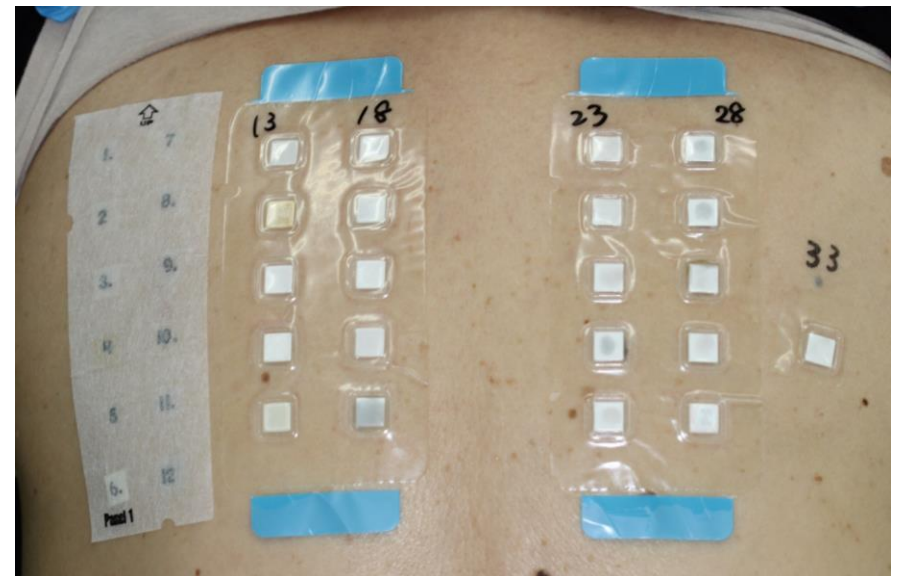
テスト液を綿棒にとり、腕の内側に10円硬貨大にうすく塗って自然乾燥させます。

テスト部位の観察は、テスト液塗布の30分くらい後および48時間後の2回行う必要があります。



接触皮膚炎の原因は？

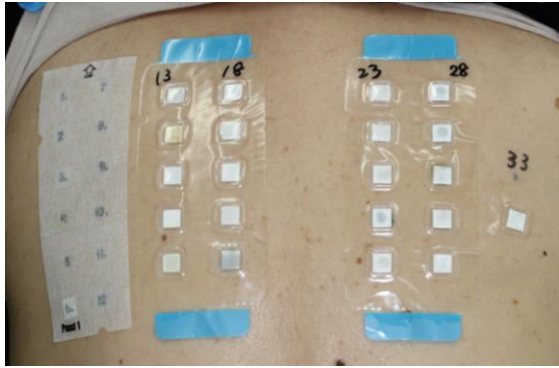
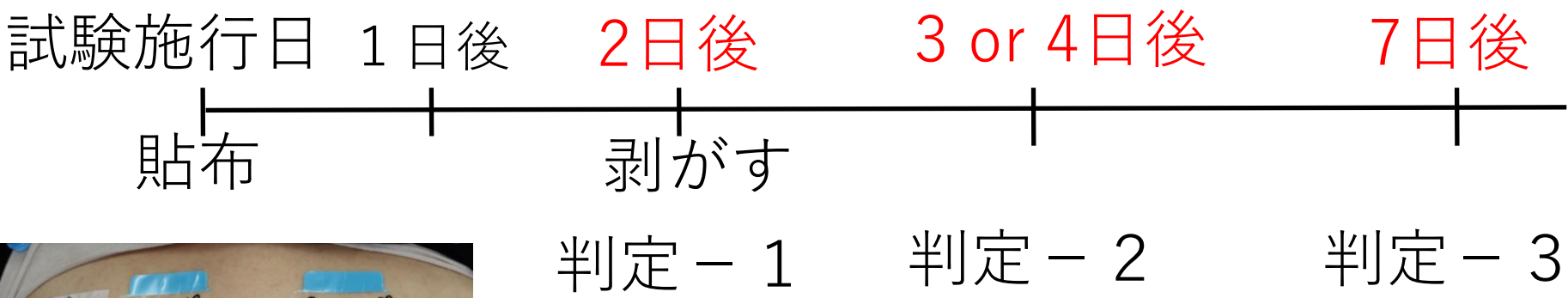
医療機関で行う **閉鎖** パッチテスト



上背部の皮膚に貼る

接触皮膚炎の原因は？

医療機関で行う **閉鎖パッチテスト**



運動や入浴は制限される

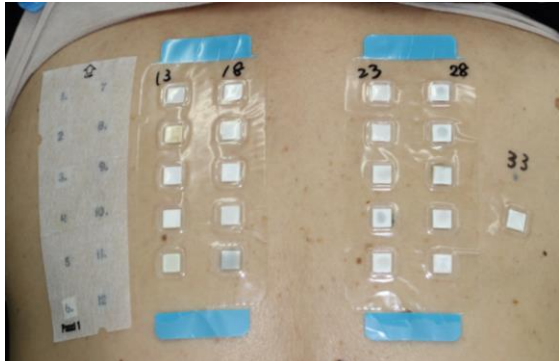
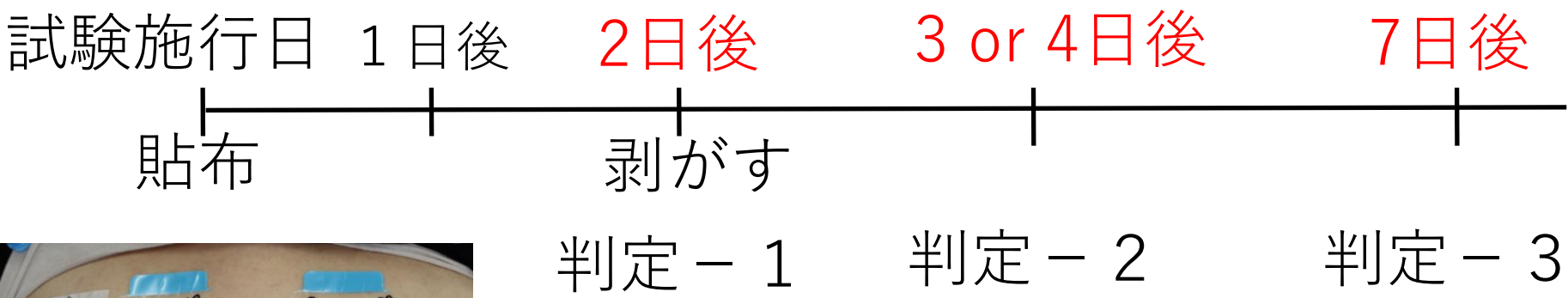
8日間に**4回**来院する必要がある

注意点1
盛夏の施行は困難

注意点2
判定には最低1週間！

接触皮膚炎の原因は？

医療機関で行う **閉鎖パッチテスト**



運動や入浴は制限される

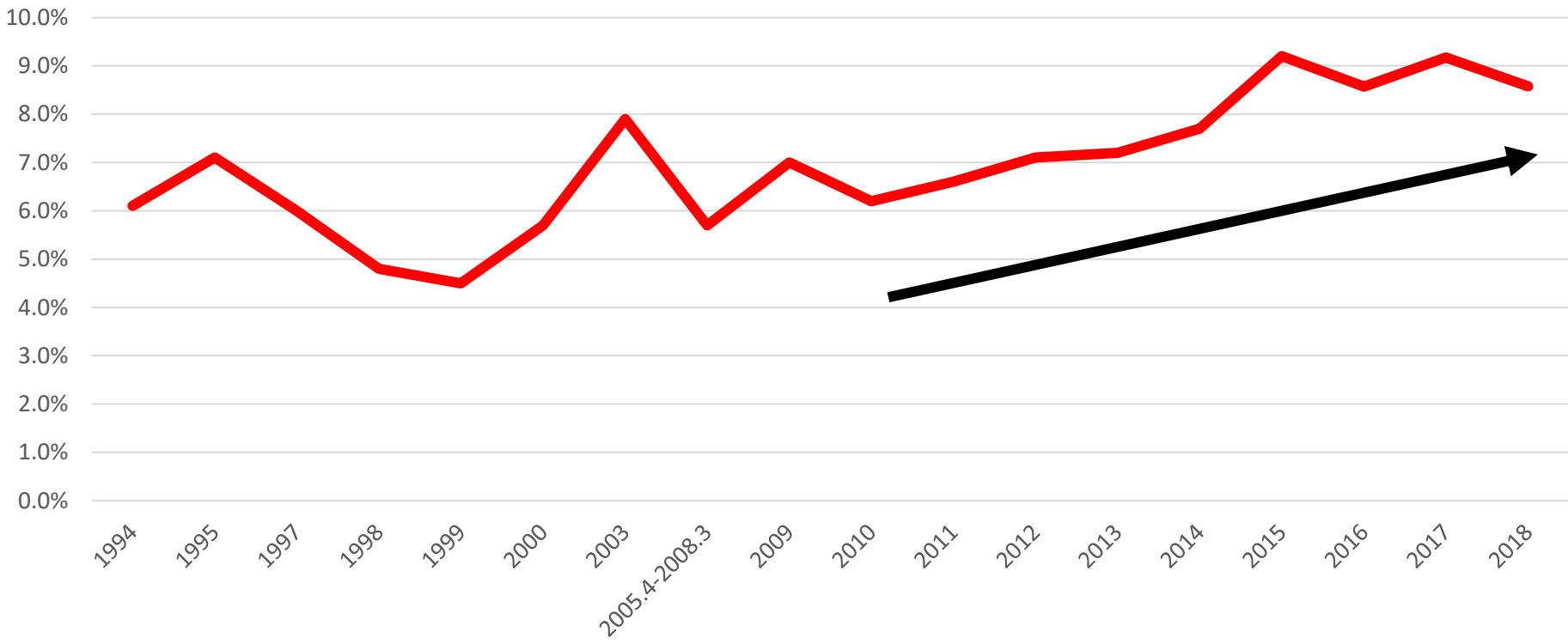
8日間に**4回**来院する必要がある



接触皮膚炎の原因は？

医療機関で行う **閉鎖パッチテスト**

パラフェニレンジアミンの陽性率



第49回日本皮膚免疫アレルギー学会総会学術大会 日本接触皮膚炎研究班発表より

接触皮膚炎以外の反応

接触じんましん



直後～短時間



ミミズ腫れ+かゆみ

→皮膚科専門医受診を

知っておきたい毛染めのトラブル

1. 毛染めとは？

- 現在、ヘアカラリング製品は年間1,000億円を売り上げている。
- 染毛剤（医薬部外品）と染毛料（化粧品）とがあり、前者に属する酸化染毛剤が最も広く用いられている。

2. 毛染めによる“かぶれ”

- 毛染めによるかぶれの原因はパラフェニレンジアミン
- アレルギー性接触皮膚炎：「それまで大丈夫だった」は保障にならない。
- 頭皮の赤み，痒みに加えて，上まぶたの腫れを伴う例が多い。

3. 原因を突き止める検査法

- 原因を突き止められるのは（閉鎖）パッチテスト
- 背中に調べる物質を貼るので，1週間入浴や運動は制限される。
- 8日間に3-4回の受診が必要。

4. 毛染めにかぶれたら？

知っておきたい毛染めのトラブル

1. 毛染めとは？

- 現在、ヘアカラリング製品は年間1,000億円を売り上げている。
- 染毛剤（医薬部外品）と染毛料（化粧品）とがあり、前者に属する酸化染毛剤が最も広く用いられている。

2. 毛染めによる“かぶれ”

- 毛染めによるかぶれの原因はパラフェニレンジアミン
- アレルギー性接触皮膚炎：「それまで大丈夫だった」は保障にならない。
- 頭皮の赤み，痒みに加えて，上まぶたの腫れを伴う例が多い。

3. 原因を突き止める検査法

- 原因を突き止められるのは（閉鎖）パッチテスト
- 背中に調べる物質を貼るので，1週間入浴や運動は制限される。
- 8日間に3-4回の受診が必要。

4. 毛染めにかぶれたら？

ヘアカラーリング製品

ヘアカラーリング製品

<医薬部外品> 染毛剤	永久染毛剤	酸化染毛剤	ヘアカラー, ヘアダイ 白髪染め, おしゃれ染め
		非酸化染毛剤	オハグロ式白髪染め
		脱色剤	ヘアブリーチ ヘアライトナー
		脱染剤	ヘアブリーチ

色持ち: 2~3か月
実施前にパッチテストをすることが推奨されている

<化粧品> 頭髪用化粧品 毛髪着色料 染毛料	半永久染毛料	ヘアマニキュア カラーリンス カラートリートメント ヘナ
	一時染毛料	ヘアマスカラ ヘアカラースプレー ヘアカラースティック

色持ち: 2~4週間(ヘアマニキュア)
実施前にパッチテストは不要(ほとんどの製品)

4. 毛染めにかぶれたら

酸化染毛剤の代わりになるのは

ヘアマニキュア



非酸化染毛剤



➡ヘアマニキュア，ピロガロールを用いた非酸化染毛剤
を使用していただく。

酸化染毛剤の代わりになるのは

ヘアカラーリング製品

<医薬部外品>
染毛剤

永久染毛剤

~~酸化染毛剤~~

非酸化染毛剤

ヘアカラー, ヘアダイ
白髪染め, おしゃれ染め

オハグロ式白髪染め

色持ち: 2~3か月
実施前にパッチテストをすることが推奨されている

ヘアブリーチ
ヘアライトナー

ヘアブリーチ

<化粧品>
頭髪用化粧品
毛髪着色料
染毛料

半永久染毛料

一時染毛料

ヘアマニキュア
カラーリンス
カラートリートメント
ヘナ

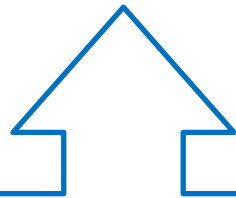
ヘアマスカラ
ヘアカラースプレー
ヘアカラースティック

色持ち: 2~4週間(ヘアマニキュア)
実施前にパッチテストは不要(ほとんどの製品)

酸化染毛剤の代わりになるのは

ヘナに関する注意点

植物性染料であるヘナは、単独では淡赤褐色となり白髪染めの効果は乏しく、色素を同時に配合した半永久染毛料である場合が多い



「ヘナ製品」と銘打って
パラフェニレンジアミンを含有
している製品もあり、要注意！

酸化染毛剤にかぶれた場合は、染毛剤以外にも注意が必要で、美白成分であるHQはPPDとの交差感作の可能性がある

知っておきたい毛染めのトラブル

1. 毛染めとは？

- 現在、ヘアカラリング製品は年間1,000億円を売り上げている。
- 染毛剤（医薬部外品）と染毛料（化粧品）とがあり、前者に属する酸化染毛剤が最も広く用いられている。

2. 毛染めによる“かぶれ”

- 毛染めによるかぶれの原因はパラフェニレンジアミン
- アレルギー性接触皮膚炎の「それまで大丈夫だった」は保障にならない。
- 頭皮の赤み、痒みに加えて、上まぶたの腫れを伴う例が多い。

3. 原因を突き止める検査法

- 原因を突き止められるのは（閉鎖）パッチテスト
- 背中に調べる物質を貼るので、1週間入浴や運動は制限される。
- 8日間に3-4回の受診が必要。

4. 毛染めにかぶれたら？

- ヘアマニキュア、ピロガロールを用いた非酸化染毛剤の使用を
- 「ヘナ製品」にはパラフェニレンジアミンが含まれていることがある。

知っておきたい毛染めのトラブル

1. 毛染めとは？

- 現在、ヘアカラリング製品は年間1,000億円を売り上げている。
- 染毛剤（医薬部外品）と染毛料（化粧品）とがあり、前者に属する酸化染毛剤が最も広く用いられている。

2. 毛染めによる“かぶれ”

- 毛染めによるかぶれの原因はパラフェニレンジアミン
- アレルギー性接触皮膚炎の「それまで大丈夫だった」は保障にならない。
- 頭皮の赤み、痒みに加えて、上まぶたの腫れを伴う例が多い。

3. 原因を突き止める検査法

- 原因を突き止められるのは（閉鎖）パッチテスト
- 背中に調べる物質を貼るので、1週間入浴や運動は制限される。
- 8日間に3-4回の受診が必要。

4. 毛染めにかぶれたら？

- ヘアマニキュア、ピロガロールを用いた非酸化染毛剤の使用を
- 「ヘナ製品」にはパラフェニレンジアミンが含まれていることがある。

知っておきたい毛染めのトラブル

毛染めによるトラブルが生じた時は

まず、かかりつけの皮膚科専門医の先生にご相談ください。

謝辞

横浜市皮膚科医会

東邦大学医学部皮膚科学講座

関東裕美先生

伊藤 崇先生

ながたクリニック

伊藤明子先生

日本皮膚免疫アレルギー学会 JCDRGメンバー

昭和大学藤が丘病院皮膚科教室員



ご清聴ありがとうございました